

茨城県陶芸美術館 拡大コレクション展

大人も子どもも楽しい かわいい陶とカッコいい焼

Fun for Everyone! Cute and Cool Ceramic Art

プレス・リリース

2019年7月20日（土） - 8月25日（日）



滋賀県立信楽窯業試験場・八木一夫デザイン 寅 1961年 当館蔵

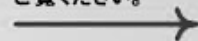
茨城県陶芸美術館

〒309-1611 茨城県笠間市笠間2345番地 [笠間芸術の森公園内]

Tel. 0296-70-0011 Fax. 0296-70-0012

<http://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/>

詳しい情報は、
当館ホームページを
ご覧ください。



1 展覧会タイトル

大人も子どもも楽しい かわいい陶とカッコいい焼

2 開催趣旨

A：簡単にいうと（65文字）

本展は「かわいい」「カッコいい」を切り口にして多様で魅力にみちた陶磁器の世界を紹介する、大人から子供まで幅広く親しめる展覧会です。

B：もう少し詳しくいうと（158文字）

本展は「かわいい」「カッコいい」を切り口にして、色、模様、大きさ、形といった視点から、多様で魅力にみちた陶磁器の世界を紹介する、大人から子供まで幅広く親しめる展覧会です。茶会やワークショップ、ギャラリートークといった関連イベントや、作品の自由な見方を提案するセルフガイドなど、全館挙げてのサマーイベントを展開します。

C：詳しくいうと（505文字）

茨城県陶芸美術館では、幅広い年齢層の方々に陶芸作品に親しんでもらうため、平成24年度より「大人も子どもも楽しめる」というコンセプトの展覧会を開催しています。5回目となる本年は、当館のコレクションを中心に、「かわいい」作品、「カッコいい」作品を選びすぐって紹介します。

絵画や彫刻に比べて、陶芸作品は見方がわからず難しく感じられるかもしれません。しかし、可塑性に富んだ土で自在に成形され、多様な色や質感の釉薬をまとった陶磁器の世界は、驚くほど豊かで魅力にみちたものです。そこで、本展では「かわいい」「カッコいい」といった印象を切り口にして、色、模様、大きさ、形といった視点で陶磁器の世界をご案内いたします。その範囲は、ポップな模様やシャープなかたちの器から、迫力満点の巨大なオブジェにまで多岐にわたります。かわいくてカッコいい、個性豊かな作品たちの競演をぜひお楽しみください。

会期中には、当館で「全国こども陶芸展 in かさま」が開催されます。さらに、茶会やワークショップ、ギャラリートークといった関連イベントを開催したり、作品の自由な見方を提案するセルフガイドを配布したりと、全館挙げてのサマーイベントを展開します。

3 展示構成と主な出品作品（予定） 出品総数 約90点

各章のテーマに沿って、それぞれ「かわいい陶」と「カッコいい焼」を紹介します。

※ 作品名横の番号は、本プレス・リリース最終ページの出展作品画像の番号に対応します。

- I いきもの かわいくてカッコいいいきものたち
(①滋賀県立信楽窯業試験場・八木一夫デザイン《寅》、③水元かよこ《うさみみPOP》)
- II いろ かわいい色・カッコいい色
(荒川豊藏《瀬戸黒茶碗 銘「黒尉」》、東香織《かい》)
- III もよう かわいい模様・カッコいい模様
(④原清《翠釉仔犬浮文陶管》、⑥三代徳田八十吉《耀彩鉢 黎明》)
- IV 大きさとかさ たくさんでかわいい・大きくてカッコいい
(和地的・佐藤卓・金子賢治《白器香炉 LoLoLoLoLo》、秋山陽《境界・系I》)
- V かたち かわいい形・カッコいい形
(板谷波山《青磁花瓶》、⑤ルーシー・リー《茶釉手付注器》、②中田博士《cera debris》)
- VI かわいい?カッコいい? かわいい・カッコいいは見る人次第
(竹内彰《焼締彫絵文扁壺》、駒井正人《土瓶》、望月美鶴《均衡とゆらぎ》)

4 会期・会場等

会期： 2019(令和元)年7月20日(土)～8月25日(日)

休館日： 毎週月曜日(ただし8月12日(月)は開館)

開館時間： 午前9時30分～午後5時(入場は午後4時30分まで)

会場： 茨城県陶芸美術館 地下1階 企画展示室

5 主催等

主催：茨城県陶芸美術館 協賛：筑波銀行 特別協力：茨城県立笠間陶芸大学校

6 観覧料

一般 310(260)円 高齢者(70歳以上)150(130)円 高大生 260(210)円 小中生 150(120)円

* () 内は 20 名以上の団体料金。身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳または指定難病特定医療費受給者証をお持ちの方および付き添いの方(1人まで)は無料。

7 関連催事等(予定)

◆コンサート「おしゃふあご」

ファゴット奏者の蛭澤亮氏と、坂井由佳氏、皆神陽太氏によるファゴット三重奏コンサートを開催します。

日 時： 7月28日(日) 開演 14:00(開場 13:30)

場 所： 当館1階 多目的ホール

予 約： 可(当日参加もできます) ※ 詳細はお問い合わせください

参加費： 未就学児・小学生/無料 一般 3000(2500)円 中高大生 1500(1000)円

※ () 内は前売り料金。当日の展覧会観覧料を含む。

◆親子で楽しむギャラリートーク「かわいいもの・カッコいいものソムリエ」

ソムリエとは、たくさんのワインの中からお客さまにぴったりのものを選ぶ人のことです。美術館では、やきものソムリエの学芸員が、お客さまのお気に入りを探しお手伝いをします。最後は参加者全員がソムリエになりきって、自分が選んだ作品の「かわいさ」「カッコよさ」について語りましょう。

日 時： 7月27日(土)・8月4日(日)・8月12日(月) 13:30~

場 所： 当館地下1階 企画展示室

予 約： 不要

参加費： 無料、ただし展覧会チケットは別途必要

◆手作り掛け物で楽しむ茶会

この茶会では、参加者全員で描く「円相(一筆書きの円形)」を掛け物にして飾ります。かわいいマル、カッコいいマル、どんなマルができあがるでしょうか。マルを入り口にして、茶道の楽しみ方をお伝えします。大人も子どもも大歓迎です!(小学校4年生以下は保護者とご参加ください。)

講 師： 海老澤宗香氏

日 時： 8月18日(日)

一席目 10:00~/ 二席目 11:00~/ 三席目 13:00~/ 四席目 14:00~/ 五席目 15:00~

場 所： 当館地下1階 オープンギャラリー

予 約： 電話またはFAXで事前申込(先着順) 空席がある場合は当日参加もできます

7月2日(火) 午前9:30より予約受付開始

参加費： 500円

定 員： 各席10名

◆ワークショップ「かわいい、カッコいい絵皿をつくってみよう！」

「かわいい」「カッコいい」をテーマに、自分でお皿に絵を描いて、世界で一つの絵皿を作りましょう。絵皿は8月末に焼成してお渡しします。(来館での引き渡し、もしくは着払発送となります。)

講 師： 常世田茂氏(茨城県立笠間陶芸大学校主任研究員)

日 時： 8月10日(土) 午前の部 10:30~/ 午後の部 14:00~

場 所： 当館地下1階 研修室

対 象： 小中学生(小学4年生以下は保護者の同伴が必要)

予 約： 電話またはFAXで事前申込(先着順) 7月2日(火) 午前9:30より予約受付開始

参加費： 無料

定 員： 各回10名程度

◆「かわいい」/「カッコいい」/やきものキャラクター大集合!

今年もアイデアいっぱいのセルフガイドを館内で配布します。セルフガイドでは、やきものソムリエが展示作品をキャラクターづけながら紹介します。セルフガイドを片手にソムリエ気分美術館をまわって、やきものかわいさ・カッコよさを発見してみましよう!

*セルフガイドは筑波銀行の協賛により作成しました。会場内にて無料で配布します。

*セルフガイドを完成させた参加者の方には、当館1F受付で記念の品をお渡しします。

8 連絡先

茨城県陶芸美術館 〒309-1611 茨城県笠間市笠間 2345 番地 TEL.0296-70-0011 / FAX.0296-70-0012

展覧会担当 学芸課 : 芦刈歩 ashikari.ayumi@blue.ibk.ed.jp

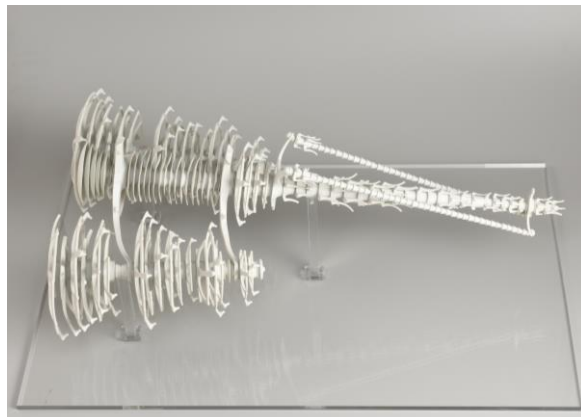
広報担当 企画管理課 : 柴崎久美子 kouhou@tougei.museum.ibk.ed.jp

■ 出展作品画像

※下記の作品は広報担当の E-mail アドレス（前頁に記載）までご連絡いただければデータをお送りします。
使用の際には作品キャプションを併記してください。



① 滋賀県立信楽窯業試験場・八木一夫デザイン 寅
1961年 当館蔵



② 中田博士 cera debris 2006年 当館蔵



③ 水元かよこ うさみみ POP 2016年 当館蔵



④ 原清 翠釉仔犬浮文陶筥 1998年 当館蔵



⑤ ルーシー・リー 茶釉手付注器
1955年頃 当館蔵 Estate of the Artist



⑥ 三代徳田八十吉 耀彩鉢 黎明
1999年 当館蔵